

## 財務部における個人情報の取扱について

2012年4月1日

立教大学財務部

### 1. 個人情報とは

現在・過去において立教大学及び大学院に在籍した学生、大学院生、受験生、保証人、立教学院に勤務した教職員に関する情報であって、個人が識別されるものをいいます。

### 2. 個人情報の収集について

立教学院・立教大学における正課・正課外等教育研究活動における必要なサービスの提供、経理処理上必要な手続きのために利用します。より具体的な利用目的は、情報収集の際に明示します。

### 3. 情報の利用について

- 1.収集した個人情報は、立教学院・立教大学及び関係機関で利用目的の範囲内で利用します。
- 2.学生（大学院生等を含む）本人の学費納付等の確認のために、大学に届け出ている保証人に個人情報（学費納付状況等）を提供します。
- 3.経理処理上、必要な手続きにおいて内容確認および証憑等として利用します。

### 4. 情報の提供について

（1）立教学院・立教大学及び関係機関では、以下の場合を除き、情報を外部に提供することはありません。

- 1.本学の業務に必要不可欠な場合
- 2.本人が同意している場合
- 3.法令による場合
- 4.本人の身体・生命等を保護するため、緊急かつ止むを得ない場合
- 5.情報の同一性確認を求める公的機関からの依頼がある場合
- 6.学術研究に利用する場合
- 7.その他別に定める提供基準に合致する場合

（2）なお、正課及び正課外活動以外の学院・大学生活の利便をはかるために、株式会社立教企画、立教オフィスマネジメント、立教ファシリティマネジメントに、個人情報（所属、学生氏名、住所、保証人氏名・住所）を提供することがあります。また、卒業後の本学に関わる情報提供のために、立教大学校友会に対して、個人情報（所属、卒業年月、学生氏名）を提供することがあります。

情報提供にあたっては、株式会社立教企画、立教オフィスマネジメント、立教ファシリティ

イマネジメント、立教大学校友会に対し、本学から提供された個人情報を上記の利用目的以外に使用しないこと、個人情報の適正管理に万全の措置をとること等、本学と同等の個人情報保護対策を講じることを求めています。

立教大学校友会からの上記サービスを希望しない方は、申し出により利用を停止します。

## 5. 情報の管理方法

立教学院・立教大学では、個人情報を正確、最新のものにするよう適切な措置を講じています。また、個人情報の漏洩、紛失、誤用、改ざん、不正アクセス等を防止するための合理的な保護措置をとっています。

上記の内容を遵守するために各部局に「個人情報保護管理責任者」を定めています。

## 6. 業務委託

利用目的の範囲内において、業務上必要な場合は、外部業者に個人情報を提供し、業務の全部、または一部を業務委託する場合があります。なお、委託業者選定に際しては下記の「財務部外部委託業者選定基準」に則って選定し、また契約にあたっては「立教大学個人情報保護規程施行細則」に掲げる事項を契約書に明記することを条件としています。

「財務部外部業者選定基準」

財務部が個人情報の取扱を含む業務を外部委託する場合、次のいずれかに該当する業者を選定することとする。

1. プライバシーマークを取得している、あるいは近日中に取得見込みであること
2. ISMS を取得している、あるいは近日中に取得見込みであること
3. 本学の個人情報保護の水準と同等の措置を講じていること
4. 本学との間に業務委託実績があり、特に優秀と認められる場合

## 7. 情報の開示・訂正

個人情報に誤りがあった場合には速やかに訂正いたします。

個人情報の開示については、「立教大学個人情報保護規程、同施行細則」に基づき、開示します。

## 8. 不服の申し立て

本学の個人情報の取扱について不服がある場合は、「立教大学個人情報保護審査会」に申し立てることができます。個人情報保護審査会への申し立ては大学の主要窓口で受付いたします。